

## 何でも読もう会

書物名	『今夜 誰のとなり で眠る』 唯川 恵	開催 日時	2022.3.1	推薦	
巻・章	全編		Zoom	出席者	8名
<p>2002年刊行</p> <p>女性たちを魅了した「秋生」が突然死んだ。30代半ばの死。事故か自死かも不明。彼と現在繋がっている、或いは過去に繋がっていた5人の女たちの日常にさざ波が立っていく。平凡ながらそれほど不満でもない生活なのに、何か物足りない――。</p> <p>現在のヤングミドルが置かれた心理的不安定感。これを「秋生」という夢・幻のような存在に仮託して生きる女性たちを描写した。</p> <p>主役がころころ替わる進行に戸惑いの声が多かった。女性の心理描写はうまく描けているとする一方で、長編としての太い筋が不足との手厳しい意見も。</p> <p>「秋生」に扮するとしたら誰が？の話になり、ショーケン（萩原健一）がフィットするとの声。</p>					